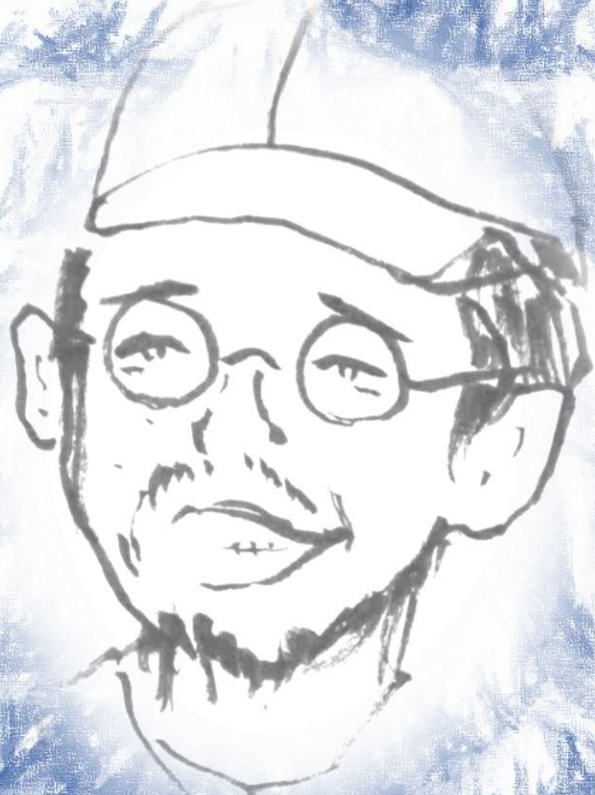


図書館 de シネマ

■入場無料 ■予約不要

「ラーゲリより愛を込めて」



第二次大戦後の 1945 年。零下 40 度のシベリアで、死と隣り合わせの日々を過ごしながらも、希望を胸に懸命に生きる男がいた。「生きる希望を捨ててはいけません。帰国(ダモイ)の日は必ずやってきます。」仲間を励まし続ける彼の信念と行動は、次第に仲間たちの心を溶かしていき—これは、戦後の強制収容所(ラーゲリ)でおきた、奇跡の実話である。

日時：11月26日(日)午後2時～(約130分)

場所：山鹿市民交流センター1F 中会議室①